



# 国際水週間、850社が参加 過去最高、起業家育成に重点

「水」に関する国際的なイベント「シンガポール国際水週間(SIWW)」が来月1～5日に開催される。毎年開催から2年に1度に変更となって初の開催となる。展示会の参加企業は前回2012年と比べて13%増の850社以上と過去最高を見込んでいる。今年は「人材育成・起業」「水技術の商業化」「工業水ソリューション」をテーマに掲げ、新技術の実用化や若手起業家の養成に特に重点を置いたイベントとなる。



今年のSIWWでは展示会に850社以上が参加する予定だ(SIWW提供、写真は2012年開催時)

環境・水資源省と公益事業庁(PUB)が設立したSIWW社は、16日に開催したSIWWに関する記者会見で、「今年のイベント参加者は前回の約1万8,000人を上回る2万人以上を見込んでいる」と

発表。展示会「水エキスポ」は、会場の広さが前回から35%増えて2万3,000平方メートル、出展するパビリオン数は50%増の24件になる見通しという。6回目となる今回の会場は前回と同じくカジノ総合リゾート(IR)マリーナ・ベイ・サンズ(MBS)内のサンズ・エ

キスポ・アンド・コンベンション・センターとなる。PUBの担当者は「世界的に都市化が加速する中、水関連技術は社会にとって必要不可欠になっている。最新の技術・情報が一堂に集まるSIWWは、今や世界有数の水イベントとみなされている」と話した。

## 世界に例ない支援策

今年初めて実施する企画には、水関連産業で活躍する若手起業家、リーダーを発掘・育成するプログラムを開催。水エキスポで業界最新技術を紹介する「水技術革新パビリオン」を開設することなどが挙げられる。発掘・育成プログラムでは、今年のテーマの一つである「人材育成・起業」にのっとり、若手参加者が9週間にわたって起業家養成訓練を受ける「ハイドロプレナー・プログラム(HPP)」が目玉となる。

(次ページへ続く)

## NEWS HEADLINES

- 【公益】国際水週間、850社が参加
- 【経済】4月の輸出0.9%増、中国・米国向け好調
- 【車両】車両輸送ゼロ、タンチョンの買収案受け入れ
- 【医薬】はしかの感染者数、4カ月で過去2年上回る
- 【運輸】チャンギ空港、MERS対策で検温実施
- 【運輸】近隣国へのフェリー需要調査、コンサル募集
- 【IT】生徒の出欠確認、アプリや生体認証の利用増
- 【建設】ケッペル、ブルーデンシャル・タワーを売却
- 【商業】通販ザローラ、仮想試着システム導入へ
- 【金融】株価反落、不動産CDLは2.4%安
- 【政治】大統領、国会開会で東・南シナ海紛争に懸念
- 【社会】外相、越の反中暴動で国旗炎上に遺憾表明
- 【経済】TPP、19日から閣僚会合

## ASEAN情報

- 【車両】マツダ、車両組み立て工場が完成
- 【金融】バンクイسلام、支店16カ所増設へ
- 【経済】1～3月のGDP、6.2%増加

- 1 【経済】バイオ商標訴訟、ソニーが勝訴 7
- 2 【公益】住商参画の地熱鉱区、保護林での調査認可取得 7
- 3 【車両】4月のバイク販売、22%減の13万台に 8
- 3 【金融】三井住友信託銀、タイ法人の設立認可取得 8
- 3 【公益】アボ山地熱発電の供給管理契約入札、9月に実施 8
- 3 【経済】英米から投資使節団、来月に来比 9
- 4 【政治】反中暴動の逮捕者、南部で千人に 9
- 4 【経済】計画投資相、経済への悪影響懸念 9

## 特集

- 5 【みずほ為替情報】先週の動き 11
- 5 【書籍ランキング】5月9日～5月15日 12
- 5 **マーケット情報、その他**
- 5 商品市況 13
- 5 クロスレート 13
- 6 マーケット情報 為替と株式 14
- 6 各地のコラム 15

水関連事業の起業で成功した若者や起業家支援サービスを提供する企業の代表などが講師を務め、水産業の未来を担う実業家を育てるのが狙い。プログラム運営にはシンガポール国立大学 (NUS) も協力する。現在約 50 人の候補者が挙がっており、S I W W の期間中に世界中から集まった水関連大手企業や投資家を前に、自分たちの技術のプレゼンテーションを行い、起業や技術の商業化に必要な資金獲得を目指す。

講師の一人で、廃水処理サービスを提供する地場スライプ (Thrive) ウォーターの創業者、ナイジェル・ワイリー氏は「世界的にも H P P のようなプログラムはみたことがない。水産業の発展に大きく寄与する」と期待を示している。

新技術を持つ企業や将来有望な新興企業と、投資家を結びつける商談会「テックエクスチェンジ (TechXchange)」も前回に引き続き開催。水関連技術を

持つ企業では、シンガポールのアクアポリン (Aquaporin)、セラフロー (Ceraflo)、メドアド (MEDAD)、テクノロジーズ、米ピュラリティクス (Puralytics)、イスラエルのアクアノス (Aquanos)、豪バリーン・フィルターズ (Baleen Filters) など計 11 社が参加する予定だ。テックエクスチェンジ参加企業を含む新興・中堅企業計 14 社は、水エクスポで水技術革新パビリオンにも出展。共同で展示することで、自社技術への来場者の注目度を高めたい考えだ。

日系企業では、三菱電機と東レがスポンサーとして名を連ねるほか、日立製作所、NEC、堀場製作所、明電舎、三菱レイヨンなどが出展する予定。日本貿易振興機構 (ジェトロ) もジャパン・パビリオンを設置する。

S I W W 期間中は、世界都市サミット、クリーンエンパイロ・サミットも同時に開催される。

【シンガポール - 経済】

4 月の輸出 0.9% 増、中国・米国向け好調

国際企業庁 (IE) が 16 日発表した 4 月の貿易統計によると、輸出額 (NODX、石油と再輸出は除く) は前年同月比 0.9% 増の 146 億 1,860 万 S ドル (約 1 兆 1,860 億円) となり、6.6% 減少した前月からプラスに転じた。前月比 (季節調整済み) は 9.0% 増。中国、米国向けの輸出が好調だった。

ロイター通信がまとめた地場エコノミストの事前予想 (中央値) は、前年同月比が 3.3% 減、前月比は 4.6% 増となっており、実際にはいずれも予想を上回った。

輸出全体の約 3 割に当たる電子は前年同月比 8.7% 減の 42 億 8,750 万 S ドル。前月の 16.1% 減からマイナス幅は縮小したものの、依然として低迷している。パソコン (PC) が 32.5% 減と前月から悪化したほか、ディスクドライブ、PC 部品、集積回路 (IC) が落ち込んだ。

非電子は 5.5% 増の 103 億 3,120 万 S ドルとなり、前月の 2.4% 減から回復した。製薬が 44.6% 減から 2.0% 減へと下落幅が縮小したほか、石油化学も 21.4% 増と前月に引き続き 2 桁増を維持した。印刷機器 (39.0% 増) 特殊機器 (26.6% 増) も好調だった。

主要輸出先 10 カ国・地域では、首位の中国が 22.6%

増の 21 億 9,850 万 S ドルに拡大した。石油化学 (64.6% 増) や特殊機器 (32.3% 増) IC (15.1% 増) の出荷が伸びた。2 位の米国は 11.7% 増の 15 億 8,150 万 S ドル。特殊機器 (79.8% 増) 製薬 (50.0% 増) 計測機器 (26.7% 増) が軒並み 2 桁増となった。8 位の日本は 8.4% 減の 8 億 2,730 万 S ドル。

4 月の輸出額		
(単位は億 S ドル、カッコ内は前年同月比、%、▲は減)		
NODX	146.19	( 0.9 )
電子製品	42.88	( ▲ 8.7 )
IC	18.29	( ▲ 5.3 )
PC 部品	5.06	( ▲ 10.6 )
ディスクメディア	4.70	( 33.4 )
IC 部品	3.22	( ▲ 7.5 )
PC	3.10	( ▲ 32.5 )
その他	8.50	( ▲ 18.4 )
非電子製品	103.31	( 5.5 )
製薬	15.77	( ▲ 2.0 )
石油化学	15.65	( 21.4 )

出所: IE

PHOTO NEWS



5 月 23 日 ~ 6 月 9 日にかけて、光の祭典「ピビッド・シドニー」が開催される (シドニー市提供)

TAKE OFF

タクシーに乗って、日本だと分かって、色々話しかけてくることはよく聞くのは過去に日系企業に勤めていた話や訪日旅行など。こうした話はこちらとちやみくまに、ただ時々返答に困る質問を投げかけられることもある。「日本のこの製品知ってるか? 日本で有名か?」と健康器具のチラシを見せて説明するおじさん。「日本と韓国という 2 つの国の違いを教えてください」と突然聞いてきたお兄さん。日本に高い関心を寄せてくれるのは、こちらに伝わりたくて、こちらの勉強不足で彼らの期待に応えるだけの十分な答え・情報を提供できず、歯がゆい思いをすることもある。

あの健康器具は後日調べたら日本で結構な人気商品らしい。実現する可能性はかならず低い。今度のおじさんありがとう。タクシーに乗ったら教えてあげたい。(雪)

## 【シンガポール - 車両】

## 車両輸送ゼロ、タンチョンの買収案受け入れ

自動車輸送のゼロ(川崎市幸区)は15日、シンガポール拠点の日産車販売代理店タンチョン・インターナショナルによる買収提案を受け入れると発表した。タンチョン・インターナショナルの傘下に入り、自動車輸送のほか自動車需要が拡大する東南アジアへの展開を加速させるという。

タンチョンはグループ会社のゼニ

ス・ロジスティクスを通じ、ゼロの株式22.91%を保有している。ゼニスが株式公開買付け(TOB)を6月12日まで実施し、保有比率を51%まで引き上げる計画という。買付け額は1株830円で、総額で約40億円になる見込みだとしている。買収完了後もゼロの東証2部への上場は維持する。

ゼロは昨年11月、タンチョンと折

半出資の合弁会社TCゼロをシンガポールに設立するなど提携関係を深めていたが、より積極的なアジア展開を進めるために「今回の公開買付けの提案を受け入れることにした」という。タン・チョンはマレーシア、ベトナム、カンボジア、タイなどアジア10カ国で事業を展開している。

## 【シンガポール - 医療】

## はしかの感染者数、4カ月で過去2年上回る

年初からの麻疹(はしか)の感染者数が99人となり、昨年までの2年間合計数を上回っていることが分かった。ほぼ半数が子どもであり、医師らがワクチン接種を呼び掛けている。ストレーツ・タイムズなどが伝えた。

シンガポール最大の小児科・婦人科医療機関KKウィメンズ・アン

ド・チルドレンズ病院(KKH)によると、今年のはしかで子ども35人が入院している。小児科感染症部門のソーン・コーチェン部長は、保護者に対して、はしかワクチンを未接種の子どもには早急にワクチンを投与するように促している。保健省も、子どものはしかとジフテリアのワクチン投与は、親の義務と強調してい

る。

昨年のはしか感染者数は46人、2012年は38人となっている。ソーン部長は、はしかが原因で死亡する例はシンガポールでは少ないと説明した上で、ワクチンが未接種であれば、ウイルスに感染した場合に9割が発症すると強調。合併症のリスクも高まると警戒を強めている。

## 【シンガポール - 運輸】

## チャンギ空港、MERS対策で検温実施

保健省は15日、中東で中東呼吸器症候群(MERS)コロナウイルスの感染が広がっている問題への対策として、18日からチャンギ空港の検疫体制を強化し、感染地域から到着する旅客への検温を実施すると発表した。これによって国内のMERS感染を水際で食い止める。16日付ビジネス・タイムズが伝えた。

検温を実施するのは、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦

(UAE)などから到着した旅客。同空港を運営・管理するチャンギ・エアポート・グループ(CAG)によると、シンガポール航空(SIA)、カタール航空、エミレーツ航空などが運航する週56便の旅客が対象となる。

世界保健機関(WHO)によると、2012年9月以降に確認されたMERS感染者は約550人。うち3分の2が今年に入って確認された。中東

諸国のほかフランス、イタリア、米国など10カ国でも感染が報告されており、マレーシアでは4月、サウジアラビアの巡礼から帰国した男性1人がMERS感染によって死亡したことが確認された。

シンガポールでは年初以来、今月14日までに48人が感染の疑いがあるとして精密検査を受けたが、いずれも感染は確認されていない。

## 【シンガポール - 運輸】

## 近隣国へのフェリー需要調査、コンサル募集

海事港湾庁(MPA)は、シンガポールと近隣諸国を結ぶフェリー需要を調査するコンサルタントの募集を開始した。2055年までの需要を予想し、国内のインフラの改善が必要かどうかなどを調べるという。ストレーツ・タイムズが伝えた。

MPAは、短期的な需要予想につ

いては把握しているものの、将来の見通しを見定めることで計画を立案することができる」と説明している。シンガポールからの外国航路のフェリーは、インドネシアのバタム島、ピンタン島、カリムン島やマレーシア南部ジョホール州を主な目的地としており、南部ハーバーフロントと

東部のタナメラ、チャンギのフェリーターミナルが発着地点となっている。国内航路では、東部チャンギ・ポイントや、西部パシルパンジャンのターミナルとウビン島やセントジョン島を結んでいる。

## 【シンガポール - IT】

## 生徒の出欠確認、アプリや生体認証の利用増

生徒の出欠確認のために先端機器を導入する小中学校が増加している。現在、50 校程度がスマートフォン(多機能携帯電話)アプリケーションを使用し、そのほか 45 校が生体認証(バイオメトリクス)や専用カードの認証方式を導入しているという。ストレーツ・タイムズが報じた。

生体認証には、生徒の指紋を使用する。登校した生徒は読み取り機器に親指を載せることで出席の確認が

完了する。同時に、生徒の親が持つスマートフォンにも登校完了の通知が送られるので、子どもが安全に登校できたか確認できる仕組みになっている。

生体認証システムを導入した学校では、教師による出欠確認が不要になったため、生徒との交流により多くの時間が割けるようになったという。また、親が登校完了の時間を把握できるようになったためか、遅刻

する生徒数が 2 割減ったという学校もある。

全体の出席動向を即時把握できることで、遅刻原因が明らかになった例もある。ある中学校では、特定の期間だけ遅刻する生徒が増加したため調べたところ、いくつかのバスが満員だったため、生徒が乗車できなかったことが分かったという。学校側は陸上交通庁(LTA)に速やかな改善を要請している。

## 【シンガポール - 建設】

## ケッペル、ブルーデンシャル・タワーを売却

不動産投資信託(REIT)のケッペルREITは、都心部ラッフルズ・プレースのオフィスビル「ブルーデンシャル・タワー」の権益 92.8%を売却したと発表した。債務圧縮に向けた資金調達为目的で、売却額は 5 億 1,200 万 S ドル(約 415 億円)に上る。16 日付ストレーツ・タイムズなどが伝えた。

16 年前に建設されたブルーデンシャル・タワーは 30 階建て、リース面積 22 万 1,080 平方フィート(約 2

万 539 平方メートル)の高級オフィス物件。現在の入居率は 100%に達している。

ケッペルREITは権益を建設会社リアン・ベン・グループの子会社、KSHホールディングス、KOP、センチュリオン・グローバルの企業連合「エピック・ランド」に売却する。売却額は最新評価(4 億 9,000 万 S ドル)を 4.5%上回る。ケッペルREITが購入した際の価格(3 億 4,910 万 S ドル)と比べると、

46.7%上乗せした水準となる。9 月の売却手続き完了を見込む。

ケッペルREITは売却で調達した資金の大半を債務圧縮に充て、負債比率を 42.1%から 38.8%まで減らす計画だ。

今回の売却によって、ケッペルREITが国内で保有する高級オフィスは、オーシャン・フィナンシャル・センターなど 4 物件となる。

## 【シンガポール - 商業】

## 通販ザローラ、仮想試着システム導入へ

地場ファッション通販サイト「ザローラ(Zalora)」が、仮想試着システムの提供を開始すると明らかにした。返品率の低下や売上高の向上を見込んでいるという。15 日付ストレーツ・タイムズが報じた。

ザローラは、仮想試着システムを提供するスウェーデンの「バーチャサイズ」と提携した。利用者は手持

ちの服のサイズを採寸し、バーチャサイズのシステムに入力すると、購入希望商品とのサイズの違いを、シルエット画像で比較できるという。ザローラのミッチェル・フェラーリオ地域責任者は、消費者の返品理由の半分以上は、サイズの不適合が理由だと指摘。バーチャサイズの導入で「消費者からの信頼をより高めら

れる」としている。

バーチャサイズのシステムは、すでに英国のエイス・ドットコム、モンスーン、独エスプリなどのファッション通販サイトで採用されている。ザローラではシンガポールのほかにタイ、インドネシア、香港の同社サイトでバーチャサイズの利用が可能だとしている。



**トライアル  
受付中!**

**The Daily NNA**

6月2日創刊

**労務・人事・安全ニュース**



## 【シンガポール - 金融】

## 株価反落、不動産CDLは2.4%安

【株価】16日の株式市場は反落。S T 指数は前日比9.90ポイント(0.30%)安の3262.59で取引を終了した。

不動産大手シティーデベロップメント(CDL)は、3週間半ぶりの安値圏で推移し、2.36%安の10.35\$ドル(約839円76銭)で取引を終えた。1~3月期の決算が13%減益になったことが売り材料になってい

る。

【為替】16日の外国為替市場でシンガポールドルは反発。午後6時時点で前日比0.03%安の1米ドル=1.2529\$ドルだった。

ロイター通信によると、アジア通貨市場ではインドルピーとインドネシアルピアが上昇をけん引。開票が始まったインド総選挙で、ナレンドラ・モディ氏率いる最大野党・イン

ド人民党(BJP)を中心とする野党連合が勝利する、との期待感が広がった。ただ、この1週間では、他のアジア通貨の大半は利益確定売りで下落している。インドネシアルピアは5週間ぶりの高値。高い人気を誇るジャカルタ州知事のジョコ・ウィドド氏が、7月9日の大統領選で当選するとの見方を背景に、資本が流入している。

## 【シンガポール - 政治】

## 大統領、国会開会で東・南シナ海紛争に懸念

トニー・タン大統領は16日、国会の開会演説で東シナ海と南シナ海での緊張状態や紛争への懸念を表明した。「近海での紛争は、安全保障が無償で与えられるものではないことを思い起こさせた」と強調。国益を守るために効果的な外交と、国軍の強化が必要との見解を示した。

大統領は紛争当事国については触れず、世界の環境が変化してもシンガポールが小国であることは変わら

ないと指摘。外交によって、海外でのシンガポールの地位を高め、「国土と家族を守るために強い国軍と警察が必要だ」と語った。国軍兵士が国民からの支援と評価を受ける必要があり、諮問委員会がその道筋を示すと述べた。

大統領はこのほかに、生涯教育の充実や住宅・医療政策の拡充の必要性を挙げ、向こう数十年にわたり政府支出が拡大すると指摘。国家のあ

り方としては「スマート国家になる」と語り、その形としては、「環境と高齢者に優しい安全な都市で、責任のある公共サービスと市民への機会が開かれた国家」との見解を示している。

18日付ストレーツ・タイムズによると、国会の開会式にはリー・クアンユー元首相も出席。顧問相引退後では、2度目の開会式出席になったという。

## 【シンガポール - 社会】

## 外相、越の反中暴動で国旗炎上に遺憾表明

チャンムガム外相は16日、ベトナムのファム・ビン・ミン副首相兼外相と、ベトナム南部ピンズオン省のベトナム・シンガポール工業団地(VSIP)で13日に起きた反中国デモについて電話会談を行った。シンガポール国旗が燃やされたことに強い

遺憾の意を示している。

チャンムガム外相は、デモ参加者が暴徒化し、中国系など外資企業の破壊行為に及んだことを「憂慮している」と表明。VSIPはシンガポールとベトナム政府が推進してきたものと強調した上で、投資家や事業

家からの信頼が暴動により損なわれかねないと指摘した。

ファム外相は、VSIPで人命と財産を守るために必要な措置を取ると確約している。

## 【シンガポール - 経済】

## TPP、19日から閣僚会合

【シンガポール共同】日本や米国など12カ国が参加している環太平洋連携協定(TPP)交渉の閣僚会合が19日からシンガポールで開かれる。甘利明TPP担当相とフロマン米通商代表との協議は、19日の会合前に行われる予定で、日本の重要農産物の関税や、自動車分野での課題を進展させることができるかが焦点だ。

経済規模の大きい日米両国の協議結果は、2日間の会合全体の行方を大きく左右しそうだ。

甘利氏は18日、成田空港でフロマン氏との会談に関して「全体の閣僚会合をどう進め、日米がどのような協力をしあうかというのが主だ」と述べた。

閣僚会合は、19日午前の全体会合で各分野の状況を確認し、午後は参

加各国の閣僚らが、個別に2国間での話し合いを進める見通し。20日も、2国間で折衝し、その後に再び全体で協議して閉幕する見込みだ。

今回は大筋合意を見送る方向だが、各国は関税撤廃や知的財産、国有企業改革といった、意見対立が残る分野の打開策を見いだす構えだ。

甘利氏は18日午後、シンガポールに到着する。

## ASEAN 情報

【マレーシア - 車両】

## マツダ、車両組み立て工場が完成

年産 2 万台、独自の生産体制強化

マツダの合弁会社マツダ・マレーシアがクダ州クリムで建設していた車両組立工場が完成し、16 日に量産を開始した。新工場は、これまで生産を委託していた地場自動車メーカーのイノコム工場内に位置。昨年イノコムから取得した同じ敷地内の車体製造工場と合わせ、委託時に比べより柔軟な生産計画、厳格な品質管理が可能となった。年産能力は 2 万台規模となる。

車両組立工場は昨年 5 月に着工、今年 4 月上旬に完成した。新工場では、これまでイノコム工場に委託してきたスポーツタイプ多目的車 (SUV)「CX-5」の組み立てを行っている。今年中には、現在は日本から完成車 (CBU) を輸入して販売している中型セダン「マツダ 3」(日本名: アクセラ) の最新モデルも、新工場を組み立てる計画だ。

マツダ・マレーシアは組立工場の建設に先駆け、イノコムからマツダ車専用の車体工場を取得している。同工場はマツダ・マレーシアが所有権を取得する前提でイノコムが建設したもので、昨年 3 月から操業している。マツダは車体工場の取得、組立工場の建設に総額 1 億リンギ (約 31 億 4,000 万円) を投じた。

マツダは、これまでのイノコムに委託しての他社ブランドモデルとの混合生産体制に比べ、生産の独自性が大幅に高まることになる。ただ塗装や組み立て後の最終チェックなどは、引き続きイノコム工場の施設を利用する。

生産人員は、イノコムが雇用している従業員を利用す

る。マツダ車のほか韓国・現代自動車などの車両も生産しているイノコムのクリム工場では、今回のマツダの新工場稼働により新たに 750 人を雇用。従業員数は合計 2,150 人に拡大したという。マツダは、本社から業務支援として日本人スタッフ約 30 人を長期出張の形で送り込んでいる。

## タイへの輸出体制強化

組立工場の年産能力は 2 万台だが、生産車両の半数以上はタイ向けに出荷される見通しだ。マツダは昨年 9 月から、クリム工場を組み立てた CX-5 のタイ向け輸出を開始。マツダはタイで今年、CX-5 を 1 万 2,000 ~ 1 万 3,000 台販売する目標を立てており、今後は生産能力が整ったクリムからの出荷が増加することになる。

マツダの圓山雅俊執行役員は 16 日に新組立工場が開かれた量産開始式典で、「マレーシアは東南アジア諸国連合 (ASEAN) 地域における重要拠点の一つ」と強調した。また今後のクリム工場での増産や組み立てモデルの拡充については、「需要や、ASEAN 戦略を考慮しながら検討したい」と語った。

イノコムのリザル・ジャイラン社長は「2011 年 1 月にマツダ 3 (旧モデル) の組み立てを開始して以来、マツダ車の累計生産台数は今年 5 月 15 日時点で 1 万 3,000 台に達した」と説明。また「環境車技術を持つマツダとマレーシアで提携できることを誇りに思う」とした上で、「今後もマツダとの協業でクリムプラントの価値を高めていきたい」と語った。

【マレーシア - 金融】

## バンクイسلام、支店 16 カ所増設へ

イスラム金融機関のバンク・イスラム・マレーシアは、バンク・イスラムの店舗を年内に 7 カ所、来年に 9 カ所の計 16 カ所増やし、来年中に店舗網を 150 カ所まで拡大する計画だ。国営ベルナマ通信などが伝えた。ズクリ・サマット社長は 15 日、親

会社 B I M B ホールディングスの定時株主総会後の記者会見で、年内にワカフバル (クランタン州)、ゴンバダック (トレンガヌ州)、バンダルエンステック (スランゴール州)、バンダルスリダマンサラ (スランゴール州)、チャンソウリン通り (クアラル

ンプール) とジョホール州内に支店を開設する計画を明らかにした。

ズクリ社長は、バンク・イスラムの預貸率が現在 65% と業界平均を下回っている点を挙げ、2015 年までに 75% まで引き上げることを目標に掲げた。

## 【マレーシア - 経済】

# 1～3月のGDP、6.2%増加

マレーシア中央銀行が16日発表した1～3月(第1四半期)の国内総生産(GDP)は、物価変動の影響を除いた実質で前年比6.2%増だった。伸び率は前年同期からは2.0ポイント、前期からは1.1ポイント拡大。引き続き内需が好調だったほか、先進国市場などで景気回復が進み、輸出が拡大したことが同期の経済成長を支えた。

四半期ベースの経済成長率としては2012年10～12月(第4四半期)の6.5%に次ぐ、近年では高い水準となった。地元紙ビジネス・タイムズがエコノミスト18人を対象に実施した事前調査では、第1四半期のGDP成長率は平均5.52%と予測されていた。実際にはこれを上回る伸びを記録した。

GDPの内訳を見ると、国内需要は7.8%増加し、引き続き経済成長を支える主因となった。うち個人消費は7.1%、公共部門の消費は11.2%それぞれ増加した。企業投資を中心とした総固定資本形成は6.3%の増加で、前四半期の6.5%増からは失速した。うち民間投資は14.1%増加したものの、公共投資は6.4%減少した。連

邦政府および政府系企業の公共事業がともに減少したことを反映した。

また同期は、貿易収支が264億リンギの黒字となった。前四半期からはわずかに減少したものの、輸出から輸入を差し引いた純輸出は10.9%増となり、前四半期の10.2%から伸びが拡大した。先進国市場などで景気回復が進んだことで外需が改善したことが、同期の経済成長を支えた。

GDPを産業別に見ると、農業が2.3%、製造業が6.8%、サービスが6.6%それぞれ増加。製造業は輸出産業が好調だったほか、サービス業は金融・保険産業などに支えられた。建設業は18.9%の伸びを記録した。一方で鉱業は0.8%減少した。

中銀は今年通年の見通しとして、内需が経済成長の主軸となり、外需の回復がこれを支える構図が継続すると予測。先進国市場などでの景気回復が進むことが輸出産業にプラスとなることなどで、今後もマレーシア経済は堅調に拡大すると説明した。一方で先進国での金利政策の動向や世界各地の地政学的情勢の行方が金融市場に与える影響に注目されると指摘している。

## 【インドネシア - 経済】 《知財》

## バイオ商標訴訟、ソニーが勝訴

ソニーがノートパソコン「バイオ」と同じ商標を、別の商品で登録する地元の実業家に対する商標の取り消しを求めていた訴訟で、現地の裁判所が14日、ソニーの訴えを認める判決を下していたことが明らかになった。被告の商標は法的に無効となる見通しだ。16日付ビジネス・インド

ネシアが伝えた。

中央ジャカルタ商業裁判所の裁判官は、ソニーのバイオブランドは世界的に有名であり、被告がソニーの知名度に便乗して意図的に商標登録した模倣行為であると説明した。

被告の実業家スサンティ氏は、2008年に第7類(加工機械器具な

ど)と第11類(暖冷房装置、業務用加熱調理機械器具など)で「バイオ」を商標登録した。ソニーは10年と11年に第9類(電気製品など)で商標登録していた。

被告の弁護士は今後の対応について、「スサンティ氏と話し合っただけで決めた」と述べるにとどまった。

## 【インドネシア - 公益】

## 住商参画の地熱鉱区、保護林での調査認可取得

民間発電事業者スプリーム・エナジーは、住友商事らが参画するランブン州バンドルランブンのラジャバサ地熱鉱区で、政府から保護林での調査・探査活動に向けた認可を取得した。2年間の調査を経て、早ければ2018年にも発電を開始したい考えだ。16日付ビジネス・インドネ

シアが伝えた。

ラジャバサ地熱鉱区を手掛けるスプリーム・エナジー・ラジャバサのトリハルヨ社長によると、林業省から森林地域使用許可(IPPKH)を取得した。今年は鉱区周辺のインフラ整備、来年は試掘井の探掘を実施するほか、地元住民の理解を求め

るための周知活動も実施する。

同鉱区では、発電所(11万キロワット2基)の建設が計画されている。当初は16年に稼働する予定だったが、保護林での探査認可が下りないほか、地元住民の反対があるためにずれ込んでいた。

## 【タイ - 車両】

## 4 月のバイク販売、22%減の13万台に

4 月のバイク販売台数は 13 万 1,147 台で、前年同月比で 22% 減、前月の 15 万 6,029 台からも減少した。A P ホンダが各社のデータを取りまとめて発表した。

バイク販売は昨年 6 月を直近のピークに 7 カ月連続で減少し、今年 1 月には 12 万 5,605 台まで縮小したものの、2 ~ 3 月は 15 万台まで回復していた。

4 月のメーカー別販売は、ホンダが 10 万 5,668 台とシェア 81% で断トツのトップ。2 位のヤマハは 1 万 5,850 台 (シェア 12%) だった。スズキが 3,211 台、カワサキが 3,160 台で続き、シェアはともに 2% だった。4 社で市場全体の 97% を占めた。

モデル別では、ホンダのファミリー車「ウェーブ 110 i」、オートマチック・トランスミッション (A T) 車「スクーパー i」と「クリック 125 i」が 1 ~ 3 位を独占した。上位 10 モデルのうち、ホンダが 8 モデル、ヤマハが 2 モデルだった。

昨年以降、ベトナム工場を拠点にタイでも拡販に乗り出しているイタリアの「ベスパ」は、15% 増の 630 台を

販売。前月に続き、中国の「リユーカ」に次ぐブランド別 6 位に入った。

車種別では、ファミリーバイクが前年同月比 20% 減の 6 万 6,974 台で、市場全体の 51% を占めた。A T 車は 34% 減の 4 万 9,220 台で、市場の 38% だった。ファミリーバイクではホンダがシェア 89% と圧倒的な強さを示し、ヤマハが 7% で続く。A T 車ではホンダが 75%、ヤマハが 23%。オフロード車は全体で 24% 減の 2,372 台で、カワサキが 2,133 台とシェア 90% を占めた。

### 1 ~ 4 月、2割減の56万台

1 ~ 4 月の累計販売台数は、前年同期比 22% 減の 56 万 2,942 台。車種別の内訳はファミリーバイクが 19% 減の 28 万 3,994 台 (シェア 50%)、A T 車が 33% 減の 21 万 9,317 台 (同 39%) だった。

昨年実績は前年比 6% 減の 200 万 4,498 台。A P ホンダは年後半に売り上げが回復するとの見通しを示している。

## 【タイ - 金融】

## 三井住友信託銀、タイ法人の設立認可取得

三井住友トラスト・ホールディングスは 16 日、子会社の三井住友信託銀行が、現地法人 (銀行) 設立について、タイ財務省から認可を取得したと発表した。タイ中央銀行 (BOT) を通じて確認した。

今後、関係当局の認可手続きを経て、法人設立、銀行業務開始に向けた準備を進める。三井住友トラスト・ホールディングスの広報担当者によると、開業時期など詳細は未定。「当社の認識として、認可から開業ま

で 1 年程度はかかるとみている」と説明した。

三井住友トラスト・グループは、成長著しいアジアを重要な戦略地域と位置付ける。タイは東南アジア諸国連合 (ASEAN) 域内最大の日系企業進出数を持ち、ASEAN 経済共同体 (AEC) 構想でも、メコンデルタ地域の中心的な存在として、一層の経済成長が期待される。

三井住友信託銀行は現在、米国、英国、アイルランド、香港などに法

人を開設、バンコクには駐在員事務所を置いている。

邦銀大手では、三菱東京 U F J グループ、三井住友銀行などがタイに金融業、コンサルティング業などの現地法人を開設している。三菱東京 U F J 銀行は昨年末、アユタヤ銀行に対する株式公開買い付け (TOB) で約 72% 株を確保し、子会社化している。

## 【フィリピン - 公益】

## アポ山地熱発電の供給管理契約入札、9月に実施

電力部門資産負債管理会社 (PSALM) は 15 日、ミンダナオ地方のアポ山にある地熱発電所の供給管理契約 (IPPA) 入札のスケジュールを発表した。入札日は 9 月 24 日。5 月 30 日まで関心表明書 (LOI) の提出を受け付け、6 月 26 日に事前説明会を開催する。16 日付ビジネス

ワールドが伝えた。

アポ山の地熱発電所は、アポ第 1 プラント、第 2 プラントの 2 基で、出力はともに 5 万 4,240 キロワット (KW)。

第 1 プラントが 1997 年、第 2 プラントが 99 年に操業を開始した同発電所は、ロペス系エネルギー・デベ

ロップメント (EDC) が所有、運営しているが、契約がそれぞれ 2022 年 2 月、24 年 6 月に失効することから、PSALM が独立発電所事業者 (IPP) を対象とする入札を実施し、落札した事業者に運営を引き継ぐことになっている。

## 【フィリピン - 経済】

## 英米から投資使節団、来月に来比

米国に拠点を置く企業7社が来月初めに、フィリピンへの投資ミッションで来比する。米国・東南アジア諸国連合(ASEAN)ビジネス評議会のエバン・グリーンバーグ会長が引率するほか、米国のペニー・ブリツカー商務長官も同行する予定。貿易の活発化や投資機会の模索を進める狙いだ。

1年に1度実施されている「最高経営責任者(CEO)・ビジネスミッション」は今回で2回目。滞在は来

月1~4日にかけてで、フィリピンとベトナムを訪問する。1回目はインドネシアとマレーシアを訪れていた。

米国・ASEANビジネス評議会は、フィリピンとベトナムの高度な経済成長を指摘。ブリツカー商務長官の同行も、米国政府のアジア経済への深い関わりを示すものとコメントした。訪問中はフィリピン政府高官とも会談するほか、米国とアセアン間の貿易と投資の活発化に向けて、

企業関係者と意見交換などを行う。

### 英国はエネルギーミッション

英国からは来月16~19日にかけて、ジョージ・フリーマン議員率いる貿易使節団がフィリピンを訪問する。資源やエネルギー、電力に関心のある企業が参加する予定となっている。

## 【ベトナム - 政治】

## 反中暴動の逮捕者、南部で千人に

13~15日にビンズオン省を中心とする南部各地で過激化した反中行動での逮捕者は1,000人にも上った。投資環境の悪化を懸念する各省市は、外国投資家の安全確保に全力で取り組む姿勢を示している。16日付VNエクспレスなどが報じた。

13~15日にベトナム・シンガポール工業団地(VSIP)の地区を中心に暴動が広がり、企業数百社に影響が及んだビンズオン省では約800人が拘束された。省公安(警察)は、このうち約400人の行為が刑法上の犯罪に当たるとして捜査を進めている。同省のデモ参加者は2万人近くに上った。

14日に各工業団地で反中行動が暴徒化したドンナイ省では100人余りが拘束された。ホーチミン市でも13日夜~14日未明、郊外の工業団地や輸出加工区で労働者らが過激な行動に走り、100人余りが当局に拘束された。

### 「在住20年で最大の恐怖」

事態を重く見たホーチミン市は15日午前、外資系企

業が国ごとに構成する各商工会の代表を招いて会合を開いた。

出席者は次々と今回の暴徒化に懸念を表明。香港商工会の会長は、「8社に影響が出ており、大半の企業家が既に空路香港に帰った。ベトナム在住20年になるが、今回ほど恐怖を感じたことはない」と述べた。

市人民委員会のレ・ホアン・クアン主席は、各社の苦境に理解を示し、市が全力で企業の権利を守ることを約束した。

外務省のレ・ハイ・ビン報道官は15日の記者会見で、外国通信社が報じた「ハティン省暴動で20人以上の死者が出た」との情報进行否定。また、「主権を守ろうとする決意は極めて正当」と述べる一方で、既に暴動は鎮圧され、外国人や外国企業の安全は確保されているとし、事態が沈静化していることを強調した。

## 【ベトナム - 経済】

## 計画投資相、経済への悪影響懸念

### 国会で反中行動を議論

過激な反中行動が全国に広がり多数の外資系企業が損害を被ったことについて、15日に開催された南シナ海情勢の影響に関する国会常務委員会で出席者が一様に投資環境の悪化に懸念を表明した。15日付トイバオキンテー電子版が報じた。

ブイ・クアン・ビン計画投資相は、これまで数十年にわたって整備して

きた投資環境が悪化することに大きな懸念を表明した。フン・クオック・ヒエン財政予算委員長も、「今年になって景気回復の兆しが見えてきているとはいえ、まだ多くの企業が困難に直面している。主な税収源となっている工業地域で起きた今回の事件により、経済成長と国家財政に悪影響が及ぶことを懸念する」としている。

ウオン・チュー・リユー国会副議長は、今年の国内総生産(GDP)成長率目標(5.8%)、財政赤字の上限目標の達成に不安を表明。グエン・ティ・キム・ガン国会副議長は、中国の石油掘削装置(オイルリグ)設置で、主要な経済目標の達成にどのような影響が生じるか予想を立てるよう政府に求めた。

## 予 定

19日

## 3月機械受注統計ほか

## 【国内】

- ・ 3月の機械受注統計(8時50分、内閣府)
- ・ 4月のマンション発売戸数  
(13時、東京都・国土交通記者会)
- ・ 経団連会長定例会見  
(15時30分、東京都千代田区・経団連会館)

## 【海外】(現地日程)

- ・ 環太平洋連携協定(TPP)交渉閣僚会合  
(~20日、シンガポール)
- ・ 第49回アフリカ開発銀行年次総会  
(~23日、ルワンダ・キガリ)

情報提供：共同通信

## 人 事

## 芝浦メカトロニクス社長に藤田茂樹氏ほか

## 会社人事

芝浦メカトロニクス(6月19日)社長(常務)藤田茂樹 常務(取締役)藤野真人、小川佳次 取締役  
生産・調達本部長今村圭吾、メカトロニクスシステム事業部副事業部長新藤久司 監査役(社長付)関屋禎三、東芝取締役兼執行役副社長北村秀夫 相談役(社長)南健治 退任 常務岸本俊一、取締役嶋田修一、監査役鷲尾治彦、前田義広

ニコン(6月27日)会長(社長)木村真琴 社長(取締役副社長執行役員)牛田一雄 取締役 常務執行役員本田隆晴、浜田智秀 監査役(経営監査部ゼネラルマネジャー)藤生孝一 退任 取締役金沢健一、監査役長井良幸、可児晋

オークワ(16日)副会長(取締役)大桑俊男

ブルドックソース(6月26日)常務(取締役)山本精一郎

コープケミカル(6月27日)常務(取締役)三竿育雄 取締役 全国農業協同組合連合会肥料農薬部長天野徹夫、三菱ガス化学取締役酒井幸男 退任 取締役織作正美

ラサ商事(6月27日)取締役 管理本部副本部長小山文男、関ベン鉱業社長唐津利明 監査役(室町殖産監査役)柿原康一郎 退任 常務沢本滋、監査役松尾宰

高千穂交易(6月26日)取締役 和佐野哲男、執行役員平田嘉昭、植松昌澄 退任 取締役広木邦昭、田代守彦

プレステージ・インターナショナル(6月24日)取締役 大向尚子

東京エネシス(6月27日)取締役 執行役員猿渡

辰、弁護士田中等 監査役(執行役員)高増洋 退任 常務鈴木均、監査役滑川幸広

アサックス(6月27日)取締役 東日本大震災事業者再生支援機構常務松崎孝夫 監査役(取締役)島田博 退任 監査役飯田良造

サンフロンティア不動産(6月20日)取締役(元ユニ・チャームペットケア会長)高原利雄 監査役 弁護士守屋宏一 退任 監査役秋田瑞枝

信越化学工業(6月27日)取締役 人事部長池上健司、電子材料事業本部副本部長塩原利夫

セコム上信越(6月20日)取締役 執行役員小林啓司、弁護士村山六郎

ヤフー(6月19日)取締役 最高執行責任者川辺健太郎、最高財務責任者大矢俊樹

三浦印刷(6月27日)取締役 製造本部長上野信、アスパラントグループ社長中村彰利、同社プリンシパル申祐一 退任 取締役神保寿一

野村不動産ホールディングス(6月27日)取締役 執行役員宮嶋誠一、関敏昭、木村博行、日本女子大学教授篠原聡子 退任 監査役吉岡茂明

東リ(6月25日)取締役 執行役員安嶋二郎、慶応大学教授横田絵理

## 外務省人事

(16日)兼駐キリバス、ツバル、ナウル大使 駐フィジー兼バヌアツ大使花谷卓治 兼駐ハイチ大使 駐ドミニカ共和国大使淵上隆 辞職 駐ミャンマー大使 沼田幹男

情報提供：共同通信

MIZUHO

みずほ為替情報

みずほ銀行

One MIZUHO

## 先週の動き

(5月12日～5月16日のシンガポール時間午後4時)

### シンガポールドル

週初1.24台後半で始まったシンガポールドルは、主要バスケット構成通貨であるユーロが前週後半から対ドルで大幅下落したことの影響を受け、弱含みの推移となった。アジア通貨の全般的な堅調トレンドに逆行して、1.25台前半まで軟化している。

### タイバーツ

タイバーツは政局を眺めながらの乱高下となった。前週インラック首相の失職を受けて急落したバーツは、週初に32.6台まで続落して6週間ぶりの安値をつけたが、上院で非公式会合を行うなど事態の打開へ向けた動きが見えたこともあり、週後半には32.3台まで急反発した。しかし反政府デモが激化して死傷者が出たことで、16日には再び32.5近辺まで反落する神経質な値動きが続いている

### マレーシアリング

マレーシアリングは引き続き高値圏での持ち合い。週初は3.22台半ばでオープン後、次回の中央銀行会合での利上げ期待や米ドル金利の低下を追い風に、週半ばには3.21台後半まで続伸した。しかし4月にも3.21台後半をピークに反落した経緯があり、その水準では実需のドル買いが強かったため、週末は3.22台半ばまで押し戻されている。

### インドネシアルピア

インドネシアルピアは週初11,500台前半でオープン。動意に乏しく、しばらくは横ばい推移だった。しかし14日、総選挙で第2党となったゴルカル党が第1党の闘争民主党を支持すると表明し、ウィドド氏が大統領選で優位になる見通しとなると、にわかにルピア買いが活発化し、週末は1カ月ぶり高値水準である11,400近辺まで続伸している。ジャカルタ株価指数も連日上昇し、約1年ぶりの高値をつけた。

### フィリピンペソ

フィリピンペソは、ソブリン格付け引き上げを受けた先週の上昇ペースが急だったこともあり、今週は43台後半の狭いレンジ内でのみみ合いに終始した。格付け引き上げ、米ドル金利の低下、海外フィリピン人労働者による根強い送金需要と、買い材料は豊富だったが、7カ月ぶりの高値圏とあって輸入企業によるドル買い需要も持ち込まれたもよう。フィリピン株価指数も週前半は大幅上昇したが、週後半は上昇分を吐き出して、先週末とほぼ変わらずの水準で引けている。

### インドルピー

最大野党インド人民党の総選挙快勝を織り込んで、株式市場が急上昇した動きに歩調を合わせ、インドルピーも買い気強く週初から59台に突入。インド中央銀行によるスムーズなルピー売り介入の観測にも関わらず、堅調基調を維持した。16日に選挙結果が発表され、インド人民党が議席の過半数以上を単独で獲得すると、一時58台後半まで急上昇して昨年6月以来の高値を更新。センセックス株価指数も史上最高値を更新した。しかし、その後は利食いによって押し上げ幅を縮小している。

## 為替レート

通貨	5月12日	5月13日	5月14日	5月15日	5月16日	次週の予想
円	101.90	102.33	102.11	101.02	101.57	101.00～102.50
シンガポールドル	1.2499	1.2515	1.2488	1.2516	1.2523	1.2450～1.2550
タイバーツ	32.44	32.61	32.43	32.40	32.51	32.35～32.70
マレーシアリング	3.2340	-	3.2215	3.2221	3.2315	3.2100～3.2400
インドネシアルピア	11,530	11,532	11,450	-	11,415	11,350～11,500
フィリピンペソ	43.72	43.82	43.56	43.66	43.78	43.20～43.80
インドルピー	59.73	59.85	-	59.32	58.89	58.50～59.80
円/シンガポールドル	1.2266	1.2230	1.2230	1.2390	1.2329	1.2225～1.2425

※円/シンガポールドル以外は対米ドル、レートはシンガポール時間16時時点

※当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。



## 書籍ランキング

## 5 月 9 日 ~ 5 月 15 日

## 【和書ベスト 10】

1. 『雑草の如き道なりき しがらみ編』上月わたる(牧野出版)
  2. 『長生きしたけりゃふくらはぎをもみなさい 健康プレミアムシリーズ』槇孝子(アスコム)
  3. 『女のいない男たち』村上春樹(文藝春秋)
  4. 『村上海賊の娘 上巻』和田竜(新潮社)
  5. 『別冊プラスアクト vol.16』(ワニブックス)
  6. 『村上海賊の娘 下巻』和田竜(新潮社)
  7. 『忍耐の法 「常識」を逆転させるために』大川隆法(幸福の科学出版)
  8. 『物事は単純に考えよう』池森賢二(PHP 研究所)
  9. 『TRF イージー・ドゥ・ダンササイズ DVD BOOK ESSENCE』(宝島社)
  10. 『アナと雪の女王』サラ・ネイサン/セラ・ローマン(偕成社)
- 紀伊國屋書店ホームページ < <http://www.kinokuniya.co.jp/> > より

## &lt;新刊案内&gt;

## 『準備する力 夢を実現する逆算のマネジメント』

川島永嗣 著 / KADOKAWA

「今日がいいか、悪いかだけじゃなくて、5年後、10年後の自分を常にイメージする。僕はそれを繰り返してきた。決してエリートではなかったサッカー日本代表の「守護神」が、これまでに実践してきた10のステップを公開する。たっぷりつつづられた川島選手の成長哲学、「自分を変えたい」と思っている人は必読である。

## &lt;おすすめの一冊&gt;

## 『定本 黒部の山賊 アルプスの怪』

伊藤正一 著 / 山と溪谷社

黒部ダム建設以前である昭和 20 年代の黒部峡谷の様子が生き生きと描かれた、ノンフィクションの名作である。登山愛好家はもちろん、山に興味のない人も、伊藤氏の見聞きする北アルプスの様子や、直面する困難、それを乗り越えていく様子に胸を躍らせることができる一冊だ。

購入の決め手は  
「好きな色」



2014年4月号  
アジアの消費市場を視る  
カンパサール

Bloombergより作成の参考値

海外主要市場の商品市況

取引所・時間	銘柄	直近値	前日比	取引所・時間	銘柄	単位	直近値	前日比
LME (16日11時40分)	銅先物	6887.50	2.50	NYMEX (16日6時40分)	WTI原油先物	バレル	101.68	0.18
	銅現物	6941.00	-35.00		天然ガス先物	MMBTU	4.44	-0.03
	アルミニウム先物	1779.75	4.75		ガソリン先物	ガロン	296.59	0.17
	アルミニウム現物	1734.00	1.00		灯油先物	ガロン	295.60	0.54
	すず先物	23320.00	-35.00	COMEX (16日6時40分)	金先物	トロイオンス	1294.90	1.30
	すず現物	23450.00	0.00		銀先物	トロイオンス	19.44	-0.05
	鉛先物	2120.00	-11.00	SICOM(16日18時40分)	ゴムRSS3先物	キログラム	208.30	0.30
	鉛現物	2108.50	-27.00		小麦先物	ブッシェル	679.75	1.50
	ニッケル先物	19128.00	378.00	シカゴ (16日5時40分)	大豆先物	ブッシェル	1472.50	2.25
	ニッケル現物	18750.00	0.00		トウモロコシ先物	ブッシェル	485.25	1.00
	亜鉛先物	2063.50	4.50	ICE(16日6時40分)	砂糖先物	ポンド	18.18	-0.02
	亜鉛現物	2054.25	-43.75	日本(16日19時40分)	ナフサ先物	トン	935.25	-19.00
上海 (16日18時40分)	亜鉛先物	15205.00	-65.00	ドバイ(16日14時40分)	ドバイ原油	バレル	105.67	-0.08
	金先物	260.85	-1.45	ロンドン(16日11時40分)	北海ブレント	バレル	110.04	0.34
	鉛先物	13915.00	-60.00	SICOM = シンガポール商品取引所				
	銅先物	48380.00	-140.00	ICE = インターコンチネンタル取引所				
	鋼線先物	3186.00	0.00	括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間				
	アルミニウム先物	13035.00	-105.00	限月はLME先物が3カ月、そのほかは中心限月				

LME = ロンドン金属取引所

NYMEX = ニューヨーク・マーカントイル取引所

COMEX = ニューヨーク商品取引所

SICOM = シンガポール商品取引所

ICE = インターコンチネンタル取引所

括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間

限月はLME先物が3カ月、そのほかは中心限月

LME、上海の単位：上海・金(グラム)を除き全てトン

値：SICOM、シカゴは米セント。上海は中国元。それ以外は米ドル

為替クロスレート 2014/5/16 19:30 JST

通貨コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MMK	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0099	0.0072	0.0059	0.0615	0.0764	0.2973	10.1030	0.3206	208.653	9.48443	0.0318	0.0124	112.535	0.4318	0.5813	0.0105	0.0114
米ドル	101.4320		0.7294	0.5955	6.2333	7.7518	30.1570	1024.78	32.5185	21165.0	961.695	3.2254	1.2534	11415.0	43.8050	58.9662	1.0685	1.1585
ユーロ	139.249	1.3711		0.8165	8.5464	10.6283	41.3477	1405.06	44.5855	29018.9	1318.56	4.4223	1.7185	15650.9	60.0602	80.8474	1.4649	1.5884
英国ポンド	170.541	1.6791	1.2247		10.4665	13.0162	50.6374	1720.73	54.6027	35538.7	1614.81	5.4159	2.1046	19167.2	73.5541	99.0117	1.7941	1.9453
中国人民幣	16.2733	0.1604	0.1170	0.0955		1.2436	4.8380	164.404	5.2169	3395.47	154.283	0.5174	0.2011	1831.29	7.0276	9.4599	0.1714	0.1859
香港ドル	13.0851	0.1290	0.0941	0.0768	0.8041		3.8903	132.200	4.1950	2730.35	124.062	0.4161	0.1617	1472.57	5.6510	7.6068	0.1378	0.1494
台湾ドル	3.3636	0.0332	0.0242	0.0197	0.2067	0.2570		33.9815	1.0783	701.827	31.8896	0.1070	0.0416	378.519	1.4526	1.9553	0.0354	0.0384
韓国ウォン	0.0990	0.0010	0.0007	0.0006	0.0061	0.0076	0.0294		0.0317	20.6532	0.93844	0.0031	0.0012	11.1390	0.0427	0.0575	0.0010	0.0011
タイバーツ	3.1194	0.0308	0.0224	0.0183	0.1917	0.2384	0.9274	31.5138		650.860	29.5738	0.0992	0.0385	351.031	1.3471	1.8133	0.0329	0.0356
ベトナムドン	0.0048	0.00005	0.00003	0.00003	0.00029	0.00037	0.0014	0.048	0.0015		0.04544	0.0002	0.0001	0.5393	0.0021	0.0028	0.00005	0.0001
ミャンマーチャット	0.1054	0.00104	0.00076	0.00062	0.00648	0.00806	0.03136	1.06560	0.03381	22.0080		0.0034	0.0013	11.8697	0.04555	0.06131	0.00111	0.00120
マレーシアリンギ	31.4488	0.3100	0.2261	0.1846	1.9326	2.4033	9.3498	317.722	10.0820	6561.98	298.163		0.3886	3539.10	13.5813	18.2818	0.3313	0.3592
シンガポールドル	80.9288	0.7978	0.5819	0.4752	4.9732	6.1847	24.0605	817.613	25.9446	16886.3	767.28	2.5734		9107.37	34.9495	47.0457	0.8525	0.9243
インドネシアルピア	0.0089	0.00009	0.00006	0.00005	0.00055	0.00068	0.0026	0.0898	0.0028	1.8541	0.08425	0.0003	0.0001		0.0038	0.0052	0.0001	0.0001
フィリピンペソ	2.3156	0.0228	0.0166	0.0136	0.1423	0.1770	0.6884	23.3941	0.7423	483.164	21.9540	0.0736	0.0286	260.587		1.3461	0.0244	0.0264
インドルピー	1.7202	0.0170	0.0124	0.0101	0.1057	0.1315	0.5114	17.379	0.5515	358.934	16.3093	0.0547	0.0213	193.59	0.7429		0.0181	0.0196
オーストラリアドル	94.9403	0.9359	0.6826	0.5574	5.8340	7.2551	28.2250	959.13	30.4352	19809.1	900.084	3.0188	1.1731	10683.70	40.9986	55.1885		1.0843
ニュージーランドドル	87.5638	0.8632	0.6296	0.5141	5.3805	6.6913	26.0313	884.583	28.0697	18269.5	830.128	2.7841	1.0819	9853.34	37.8122	50.8992	0.9223	

NNAは、メディア事業を通じて、グローバルビジネスにかかわるすべての人と企業に貢献します。

■NNAグループ

<http://news.nna.jp/free/nna/group.html>

【東京】株式会社エヌ・エヌ・イー 本社  
 【北九州】株式会社エヌ・エヌ・イー 北九州事務所  
 【上海】上海時迅商務諮詢有限公司  
 【北京】上海時迅商務諮詢有限公司 北京分公司  
 【広州】上海時迅商務諮詢有限公司 広州分公司  
 【大連】上海時迅商務諮詢有限公司 大連連絡処  
 【香港】NNA HONG KONG CO., LTD.  
 【台湾】香港商亞洲情報網有限公司台湾分公司  
 【フィリピン】NNA PHILIPPINES CO., INC.  
 【タイ】NNA (THAILAND) CO., LTD.

【ベトナム】NNA VIETNAM CO., LTD.  
 【マレーシア】NNA (MALAYSIA) SDN. BHD.  
 【シンガポール】NNA SINGAPORE PTE. LTD.  
 【インド】NNA SINGAPORE PTE. LTD.(INDIA LIAISON OFFICE)  
 【インドネシア】PT. NNA INDONESIA

■提携会社

【韓国】NNA KOREA CORP., LTD.  
 【オーストラリア】NNA AUSTRALIA PTY. LTD.  
 【英国】Economic Media Bulletin Limited (EMB)

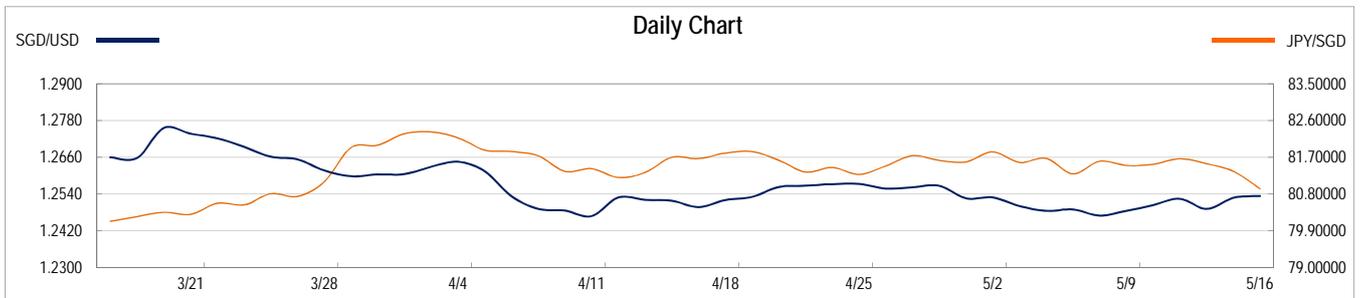


Bloombergより作成の参考値

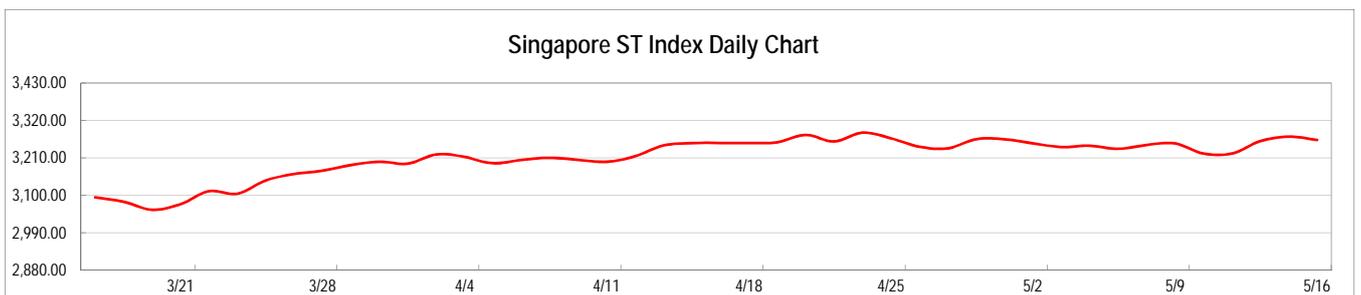
# マーケット情報 為替と株式

為替											
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR
オセアニア	ニュージーランドドル	16日	87.5638	1.1585	1.5864	アジア	ベトナムドン	16日	0.004793	21,165.00	28,984.19
	オーストラリアドル	16日	94.9403	1.0685	1.4631		欧州	ユーロ	16日	138.9370	0.7303
アジア	日本円	16日	1.0000	101.432	138.904	英国債券		16日	170.6840	0.5947	0.8146
	韓国ウォン	16日	0.09898	1,024.780	1,403.369	スイスフラン		16日	113.7240	0.8914	1.2224
	中国人民元	16日	16.2733	6.2333	8.5360	デンマーククローネ		16日	18.6192	5.4478	7.46470
	香港ドル	16日	13.0851	7.7518	10.6151	ロシアルーブル		16日	2.9252	34.7533	47.5171
	台湾ドル	16日	3.3636	30.1570	41.2980	ハンガリーフォリント		16日	0.4555	222.6800	305.5940
	フィリピンペソ	16日	2.3156	43.8050	59.9881	ポーランドズロチ		16日	33.1543	3.0575	4.1951
	シンガポールドル	16日	80.9288	1.2534	1.7164	チェココルナ		16日	5.0645	20.0317	27.4515
	マレーシアリンギ	16日	31.4488	3.2254	4.4288	スウェーデンクローナ		16日	15.4591	6.5634	8.9908
	タイバーツ	16日	3.1194	32.5185	44.532	北米		米ドル	16日	101.4560	1.0000
	インドネシアルピア	16日	0.008886	11,415.00	15,632.15		カナダドル	16日	93.4670	1.0873	1.4889
インドルピー	16日	1.7202	58.9662	80.7428	中南米	メキシコペソ	16日	7.8679	12.9142	17.6684	

オセアニア・アジア：19:30 JST、欧州・北米・中南米：06:00 JST 時点



株式													
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比
オセアニア	ウェリントン	NZSX50	16日	5,186.19	-8.77	417.15	アジア	ジャカルタ	JSX	16日	5,031.57	39.93	704.31
	シドニー	ASX	16日	5,458.90	-31.30	89.10		マニラ	Composite PSE	16日	6,817.71	-31.62	833.45
アジア	東京	日経平均	16日	14,096.59	-201.62	-1,812.29	欧州	ホーチミン	ベトナム株価指数	16日	529.49	5.44	24.98
		TOPIX	16日	1,159.07	-19.22	-133.08		ムンバイ	SENSEX30	16日	24,121.74	216.14	2,981.26
		JASDAQ	16日	92.15	-1.12	-11.56		ロンドン	FTSE 100	16日	6,855.81	14.92	137.90
	ソウル	総合	16日	2,013.44	3.24	46.25		フランクフルト	DAX	16日	9,629.10	-26.95	229.06
		KOSDAQ	16日	557.59	-4.16	61.31		パリ	CAC40	16日	4,456.28	11.35	229.00
	上海	B株	16日	226.68	1.20	-26.81		アムステルダム	AEX	16日	399.56	-0.69	-0.26
	深セン	B株	16日	816.15	1.24	-50.20		ミラノ	FTSEMIB	16日	20,648.59	228.97	1,718.96
	香港	ハンセン	16日	22,712.91	-17.95	-627.14		マドリード	IBEX35	16日	10,478.70	113.70	718.40
		ハンセンH	16日	9,955.35	-15.89	-753.99		ブリュッセル	BEL20	16日	3,098.15	-13.85	217.70
	台北	加権	16日	8,888.45	7.80	275.91		チューリヒ	SMI	16日	8,683.62	38.88	413.16
シンガポール	ST指数	16日	3,262.59	-9.90	87.94	北米	ニューヨーク	ダウ	16日	16,491.31	44.50	49.96	
クアラルンプール	KLSE総合	16日	1,883.34	3.51	30.39		NASDAQ	16日	4,090.59	21.30	-52.48		
バンコク	SET	16日	1,405.26	10.05	174.49	トロント	トロント300	16日	14,514.74	-74.15	920.55		



## フィリピン

英語が公用語のフィリピン。最近では日本との地理的な近さや物価の安さなどが手伝って、英語を学べる身近な留学先としても注目されている。

ただ英語と一口に言っても、当たり前だが土地によって文法や単語、発音が異なる。英米の差異やオーストラリアの母音の発音などは有名だが、ここにも当地独特の単語がいくつかある。例えば「CR」トイレを意味する単語で、「Comfort Room」の頭文字だ。もちろん、「restroom」や「powder room」も通じる。要は間口が広いのだろう。

オーストラリアにいた頃、若い英語教師が「英語に文法などない」と笑っていたのを思い出す。世界のどこかで、地元文化に合わせて「現地化」している英語に触れるたび、自分の言語もまた変わっていくのが面白い。結局は混ざりすぎてよく分からなくなっているのだが。(亀)

## タイ

コンビニの店頭に並ぶDVDの中の1枚がずっと気になっていた。パイロット帽の中年男性。遠くを見つめる憂いを帯びた目は、昭和の演歌歌手のような雰囲気醸し出している。

数週間迷った揚げ句、ついに購入した。価格は69パーツ(約215円)。食品ビジネスで立身出世を果たした有名人ということは分かっていたが、DVDの内容は全く見当がつかない。その風貌と、ジャケット写真でマイクを持っていることから、勝手に歌謡ショーだと考えていた。

再生すると、冒頭はファンと触れ合う様子が流れ、その後、ステージのシーンへ。マイクを握り、歌声に期待したが、延々とトークが続く。早送り再生したものの、会社PRなどを挟み、2時間を超える映像はそのまま終了した。DVDの内容は明らかになったが、今度は会場を沸かすトークの内容が非常に気になる。タイ語の習得に励みたい。(中)

## インドネシア

インドネシア政府は児童保護法を改正する方針だ。先月にジャカルタのインターナショナルスクールで、トイレの清掃作業員の男が幼稚園部の男児に性的ないたづらをしていたことが発覚するなど、性的虐待事件が多発しているためだ。

改正法案は、児童への性的虐待行為に対する禁錮刑を現行法の最高15年から、最高で無期に伸ばす。受刑者に対して化学的な去勢を施すことも盛り込む。また、未成年者による事件を減らすため、授業カリキュラムの見直しも実施する考え。

社会省によると、昨年に男児90万人、女児60万人が何らかの性的虐待を受け、特に学校での被害が多いという。どうやって統計を取ったのかは不明だが、将来的に現地で子育てをするかもしれない身として不安になる数字だ。法律改正とともに効果的なセーフティーネットの構築が望まれる。(谷)



海を越え、都市をつないで、

NNAからアジアの今を



## 香港

「中国人に恨みはないが悪いのは中国」 広州留学時代に知り合ったベトナム人は、同国の反中デモについて尋ねると、こんなメッセージを送ってきた。

ベトナムではかなりの富裕層である彼は、妻に子育てと経営する会社を押し付け、かれこれ4年以上も留学し続けている。「子育てと会社経営から離れて遊び続けたい」と公言するある意味ちゃんぽんな男だが、その彼をしても対中強硬論とは驚いた。一方、中国人の友人に尋ねると「中国は当然のことをしている。ベトナム人が怒っている理由が分からない」と困惑した様子だった。

現地で中国人が死亡がしたとの報道もあり、抜かれた剣で傷付くのはやはり市井の人々か。進出の日系企業や香港系企業にも被害が出たという。それぞれが相容れない正義を振りかざしているベトナムと中国。事態の平和的解決をみるのはいつの日か。(雨)

## 韓国

初めて当地を訪れたのは10年前。韓国料理が続き、日本食が急に恋しくなりホテル近くの日本式居酒屋に行った。芸者が描かれたのれんをくぐると、イミテーションのサクラが不規則に飾られ、日本酒の空ビンが窓辺に並び、いかにも外国人経営の日本風居酒屋だった。すしの盛り合わせはヒラメとサーモンの2種類で、海鮮焼きそばはコチュジャンで仕立てたムール貝だらけの焼うどんだった。当時は、海外だからこんなものだろうと満足したものだ。

しかし、近年日本の居酒屋チェーン店や日本人経営者のお店が次々にオープンし、当地での日本食に対する舌もすっかり肥えた。先日、友人がホテルの近くで1杯いこうと、あの居酒屋に10年ぶりに訪れたが、相変わらずのすしの盛り合わせに当然の落第点。

改めて、おいしい日本食が堪能できるようになったことに感謝したい。(公)

## オーストラリア

オーストラリアで不慣れな路線のバスに乗車する時は緊張する。車内アナウンスやバス亭に地名表記がないため、どこを今走っているか分からない。特に、住宅街に入るとほとんどが似た景色のため場所の手がかりは少ない。

数回降り損ねてしまい、対策として携帯電話の衛星利用測位システム(GPS)を使って現在位置を確認しながら乗ることにした。携帯を片手に準備万端でバス停で待機。やって来たバスに乗り込むと、運転手は「そのバス停は廃止になったから本来は停車しないけど、教えようと思って乗せたのだ」という。バス停に廃止の表示はどこにもなかった。

「国際都市なのに案内が不親切だ」と独り言をぼやきながらバスに揺られる。日本を旅行したオーストラリア人の友人が「日本ではバスや電車で都度アナウンスが流れる」と興奮していた顔が浮かんだ。(栗生)



## 日系企業現地社員給与動向アンケート調査へのご協力お願い

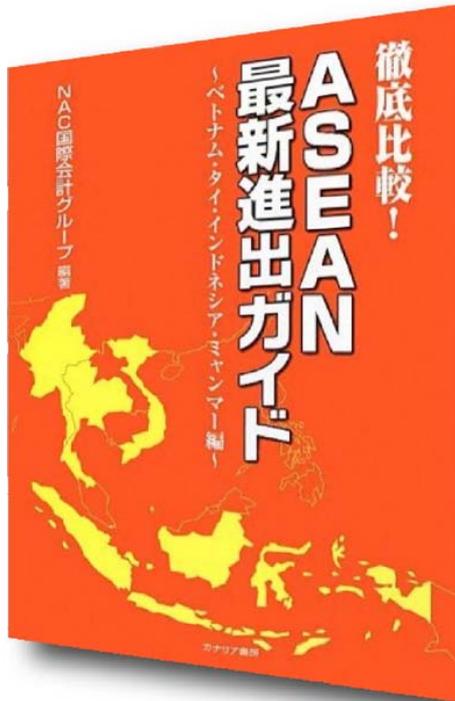


NNAでは海外における日系企業の経営環境を把握し、経営判断に欠かせないデータとして活用いただくことを目的に、海外に進出している日系企業の現地社員及び現地採用社員の給与や昇給に関する動向を調査し、まとめる予定です。より実態に肉薄したデータを収集するため、ぜひ調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

<実施期間>2014年5月23日(金)まで

★ご回答者様には、調査結果をウェブ、冊子でお届けします。

[https://news.nna.jp/app/salary\\_trend/question/2014/asia\\_result](https://news.nna.jp/app/salary_trend/question/2014/asia_result)  
(アンケートの回答は  こちら。)



**ASEAN 10 カ国の中でも、今注目を集めるベトナム・タイ・インドネシア・ミャンマーを徹底解説!**

**徹底比較!**  
**ASEAN 最新進出ガイド**

— ベトナム・タイ・インドネシア・ミャンマー編

**NAC 国際会計グループ 編著**

**価格**

- 定価 36シンガポールドル+GST
- 会員 29シンガポールドル+GST

- 2013年1月20日発刊
- A5判/255ページ
- 発行:カナリア書房

各国の基本情報から、投資環境、進出形態、会計・税務、貿易、労務まで、アジアビジネスに必須である最新情報を 1 冊にまとめました。

**各国を比較することにより見えてくる  
アジアビジネスの実態を  
読み取っていただける 1 冊!**

**目次**

- 序章 生き残りをかけてアジアを目指す
- 第 1 章 概況・投資環境(ベトナム;タイ ほか)
- 第 2 章 進出形態(ベトナム;タイ ほか)
- 第 3 章 会計・税務(ベトナム;タイ ほか)
- 第 4 章 貿易・労務(ベトナム;タイ ほか)

ASEAN 最新進出ガイド  冊

**お申込み ▶ FAX : 65-6227-2995 E-MAIL : sales@nna.com.sg**

※下記にご記入のうえ、上記の FAX あるいは E-MAIL にてご返送ください

会社名 (Company Name)	部署名 (Dept)
氏名 (Name)	役職 (Position)
住所 (Address)	E-mail @
電話 (Tel)	FAX

※ご記入いただいた個人情報は、発送・請求・資料送付業務以外の目的には使用いたしません。ご本人から承諾を得たとき、法令に基づくととき、正当な理由のあるときを除き、個人情報を第三者に提供いたしません。



**NNA Singapore Pte Ltd**

10 Anson Road, #14-08 International Plaza, Singapore 079903

【お問い合わせ】TEL : 65-6738-3333 FAX : 65-6227-2995 E-MAIL : sales@nna.com.sg <http://www.nna.jp/>